



地区役員の仕事

34

第一副地区ガバナー

35

第二副地区ガバナー

①第一副地区ガバナーの任務

地区ガバナーの指導監督のもとに、地区ガバナーの最高運営補佐役を務める。

- (a) 協会の目的を推進する。
- (b) 地区ガバナーから割り当てられる運営任務を果たす。
- (c) 国際理事会から要求されるその他の任務を果たす。
- (d) キャビネット会議に出席し、地区ガバナーが不在の際には会議の議長を務めると共に、協議会会議に出席。
- (e) 地区内クラブの強みと弱みの評価、存在する弱体クラブや弱体化の可能性があるクラブの見極め、そしてそのようなクラブの強化に向けた計画の策定において、地区ガバナーに助力する。
- (f) 地区ガバナーの要請に応じて、地区ガバナーの代理としてクラブを訪問する。
- (g) 地区大会委員会と連携し、年次地区大会の計画および開催にチームの一員として積極的に地区全体の会員増強計画を策定・実施する。地区内の他の行事の企画及び推進において地区ガバナーに協力する。
- (h) 地区ガバナーの要請に従って、他の地区委員会を監督する。
- (i) 地区予算作成を含む、翌年度の計画策定に参与する。
- (j) 地区ガバナーの任務について精通し、万一地区ガバナー職に空席が生じた場合には本付則および国際理事会により空席が補充されるまで、地区ガバナー代理として同役職の任務および責任を引き受ける準備が十分整っているようにする。
- (k) 第一副地区ガバナーの任期中、地区活性化のための調査を実施し、地区役員および他の委員会委員長と連携して会員増強、指導力育成、運営向上、人道的奉仕遂行に向けた計画を策定し、GV任期中に地区キャビネットに提示し承認を得る。

②第二副地区ガバナーの任務

地区ガバナーの指導監督のもとに、地区の運営補佐役および地区ガバナーの代理を務める

- (a) 国際協会の目的を推進する。
- (b) 地区ガバナーから割り当てられる運営任務を果たす。
- (c) 地区ガバナーから割り当てられる運営任務を果たす。
- (d) キャビネット会議に出席し、地区ガバナーおよび第一副地区ガバナーが不在の際には会議の議長を務めると共に、必要に応じて協議会会議に出席する。
- (e) 地区内クラブの状況を把握し、月例クラブ口座一覧表を確認し、地区に存在する弱体クラブやその可能性のあるクラブの識別および強化において地区ガバナーと第一副地区ガバナーに助力する。
- (f) 地区ガバナーの要請に応じて、地区ガバナーの代理としてクラブを訪問する。
- (g) 年次地区大会の計画および開催において地区ガバナーおよび第一副地区ガバナーに助力する。
- (h) 地区のグローバル指導力育成チーム(GLT)と地区ガバナー・チームとの間の連絡係を務め、地区ガバナー、第一副地区ガバナー、他のグローバル指導力育成チームメンバーと共に地区グローバル指導力育成チームの一員として積極的に指導力育成計画を策定・実施する。

国際会則第2条 目的（2020年6月25日改定）

- ◆ (a) ライオンズクラブという奉仕クラブを結成し、認証状を交付し、監督する。
- ◆ (b) 各ライオンズクラブの活動を調整し、運営を標準化する。
- ◆ (c) 世界の人びとの間に相互理解の精神をつちかい発展させる。
- ◆ (d) よい施政とよい公民の原則を高揚する。
- ◆ (e) 地域社会の生活、文化、福祉、公德心の向上に積極的関心を示す。
- ◆ (f) 友情、親善、相互理解のきずなによってクラブ間の融和をはかる。
- ◆ (g) 一般に関心のあるすべての問題を自由に討論できる場を設ける。ただし、政党、宗派の問題をクラブ会員は討論してはならない。
- ◆ (h) 奉仕の心を持つ人びとが個人の経済的報酬なしに社会に奉仕するようはげまし、また、商業、工業、専門職業、公共事業および個人事業の能率化をはかり、道徳的水準をさらに高める。

国際理事会方針書 協会の使命声明文（第1章A項3）

ビジョン声明文：地域社会と人道奉仕におけるグローバルリーダーを目指す。

使命声明文：ライオンズクラブを通じて、ボランティアに社会奉仕の手段を与え、人道的ニーズを満たし平和と国際理解を育む。

国際理事会方針書 道德綱領（第 6 章 A 項）

- ◇ 職業に対する不断の努力が正しく賞賛されるように心がけ、自己の職業の尊さを確信すること。
- ◇ 事業を成功させて、適正な報酬や利益は受けるべきであるが、自己の立場を不当に 利用したり、人に疑われる行いをして自尊心を傷つけてまでも利益や成功を求めないこと。
- ◇ 事業を遂行するにあたっては、他人の事業を妨害しないように心がけ、顧客や取引 先に誠実であり、自己にも忠実であること。
- ◇ 世人に対する自己の立場や行いに疑いが生じたときは、世人の立場に立って解決にあたること。真の友情は損得の上に築かれるものでなく、心と心の触れ合いによるものであることを自覚し、手段としてではなく目的として友情をもつこと。
- ◇ 国家および地域社会に対する公民の義務を忘れず、かわらぬ忠誠を言動にあらわし、すすんで時間と労力と資力をささげること。
- ◇ 不幸な人には同情を、弱い人には助力を、貧しい人には私財を惜しまないこと。 批判は謙虚に、賞賛は惜しみなく、建設を旨として破壊をさけること。

国際理事会方針書 道德基準（第 6 章 B 項）

- ◇ ライオンズクラブ国際協会は奉仕組織であり、奉仕提供のあり方は、奉仕そのものに勝るとも劣らぬ重要性を持っています。ライオンズの会員、執行役員、国際 理事、理事会アポインティ、運営役員、国際本部の職員、更には私たちの属する各地域社会は、皆さんのそれぞれが常に誠実で道徳的な行動を取ることを期待しています。国際協会に所属し、奉仕を提供するライオンズクラブ、会員、役員、 理事会、職員、あるいはその奉仕を受ける社会の行動や要求が、この指針に反する行いを正当化することはありません。誠実で道徳的な行動は、以下のコアバリューによって定義され、私たちの道德基準の基礎を形成しています。

2020 年 10 月 21 日改訂

- ◇ 奉仕への決意 私たちはライオンズのニーズに敏感に反応する。私たちが追求するのは、ライオンズの優先事項、価値観、ニーズを理解すること、そしてその奉仕に力を与えることである。私たちは、社会奉仕および人道奉仕という共通の目標達成に向け献身的に取り組む。
- ◇ 一流を目指す熱意 私たちは、ライオンズが取り組む奉仕分野と私たちの仕事の質向上に情熱を注いでいる。私たちは期待される以上のことを行い、私たちが行うこと全てにおいて卓越と継続的な改善を目指す。

- ◇ 多様性の尊重： 私たちは、多様性こそ私たちの強みであることを心得た上で、世界の人びとの間に相互理解の精神をつちかい発展させる。私たちは一人ひとりの違いと文化の違いを尊重する。また、他の人の経験と才能を受け入れる。なぜならば、力を合わせることで私たちはより力強くなるからである。
- ◇ ダイナミックなコラボレーション： 私たちはチームとして連携し、協会の各種プログラムと取り組みの質及び妥当性を向上させる。私たちはライオンズ、パートナー、同僚の参加を歓迎し、呼びかけることにより、ともに問題を解決し課題に対処する。
- ◇ 個人としてプロとしての誠意： 私たちは善良な市民としての原則を推進し、実践する。私たちは頼りがいのある、誠実で信頼できるプロフェッショナルであり、自身の行動と結果に対し説明責任を負う。
- ◇ 改革の精神： 私たちは、私たちがサービスを提供する相手の変化し続けるニーズに対応できるよう進歩し、発展と独創性を促す環境を取り入れる。私たちは徹底的に新たなアイデアを試して最大限利用し、成功事例を取り入れるよう奨励する。
- ◇ 皆さんに課せられる最初の責務は、ライオンズクラブ国際協会の核心的な価値観と道德基準を理解することです。

副地区ガバナーに求められる研修

1. サーバント リーダーシップ研修

<https://lionslearningcenter.litmos.com/course/4064871>

2. イノベーションの推進

<https://lionslearningcenter.litmos.com/course/4598509>

3. チームの編成

<https://lionslearningcenter.litmos.com/course/2496441/module/5404181/Scorm?LPId=0&Review=False&Reattempt=True>

4. SWOT分析入門

<https://lionslearningcenter.litmos.com/course/4508232/module/8539444/Scorm?LPId=0>

5. 第一副地区ガバナー/地区ガバナーエレクト学習ルート

<https://lionslearningcenter.litmos.com/home/LearningPath/97997?r=False&ts=637511032321060875>

6. 第二副地区ガバナー・オリエンテーション

<https://lionslearningcenter.litmos.com/course/3209185?r=False&ts=637511050544290606>